【スペイン】

3-4 月の市場動向トピックス

- 2018 年 3 月の訪日スペイン人数は、前年同月比 83.9%増の 11,500 人で、3 月として過去最高を記録。
- 2018 年 4 月の訪日スペイン人数は、前年同月比 18.1%減の 9,200 人であった。
- 昨年は 4 月中旬であったイースター休暇が今年は 3 月下旬となったことによる 3 月下旬からの旅行需要の高まりに加え、航空会社との共同広告や旅行博への出展など、継続的な訪日旅行プロモーションにより、訪日意欲が喚起されたこともあり、3 月の訪日者数は好調に推移した。4 月については、イースター連休の変動により、前年同月を下回ったが、3 月～4 月の 2 か月計では、前年同期比 18.4%増となった。

3-4 月の主なプロモーション活動

- 3 月 8 日に、スペイン全土に 3,000 社以上の旅行会社ネットワークを有するスペイン旅行会社連盟（以下 CEAV）主催のワークショップ「FLY MEETING VALENCIA」がバレンシア市で開催され、特別招待国として参加。40 社以上の出展者と約 90 名の旅行エージェントが集い、訪日観光セミナーを実施した他、JNTO ブースではこれまでアウトリーチできていなかった地方のリテーラーに対し、日本の観光デスティネーションとしての認知度向上に努めた。
- 3 月 15 日に、CEAV 連携「富裕層向け訪日旅行」（マドリード）セミナーを実施。現地旅行会社 40 名が出席し、観光魅力だけでなく、治安やプライベート感、利便性の高いサービス等、富裕層へ向けたコンテンツを紹介した。
- 3 月に、2018 年 10 月のイベリア航空直行便増便を応援するプロモーションを実施。イベリア航空 Facebook 上で「JAPAN—Where tradition meets the future」動画を使用した訪日旅行が当たるオンラインキャンペーンの他、通勤時間帯に 2 日間5つのラジオ番組で日本直行便増便情報と訪日喚起のプロモーション広告を放送。また 19 日～26 日にイベリア航空ウェブサイト内トップページ等に日本の画像を使用したバナーを掲載し、日本直行便購入ページへの誘導を図った。
- 4 月 23 日、北部サンタンデール市でカンタブリア州旅行会社協会（AAVOT）と連携し、訪日観光セミナーを実施。地方の旅行会社協会から訪日観光セミナー共催の要請は、マドリード事務所開設以来初。現地旅行会社 15 社 25 名に対し、日本の観光、訪日旅行商品の情報を展開し、日系旅行会社 2 社に自社紹介および地元旅行会社と交流する機会も提供。地元旅行会社の顧客に向けた BtoC 訪日旅行セミナーも併催。

CEAV 連携地方都市セミナー

イベリア航空 Facebook での
オンラインキャンペーン